

第56回

滋賀県書き初め展覧会

筆先を軽やかに使い、動きのある線でのびやかに書きました。
小一 小林 莉央



大きな動きで書きました。墨が豊かで線がのびやかです。
小一 藤田 清嵩



墨をたっぷりつけ、勢いよくのびのび書きました。
小二 森岡 莊介



墨のにじみや筆の毛のねじれが効果的に表れています。
小三 井野 泰信



「ゆ」のやわらかなすれ具合がすばらしく見事です。
小三 菱本 結月



元気な動きのある線とかわいい線が共に生きた秀作。
幼 森 はづき



筆をよく開き、紙いっぱい堂々と書き上げました。
小一 磯部 快太



むずかしい文字を、筆のわれをうまく生かして書きました。
小二 森 みなみ



太い筆で書き、かすれが生きたみ力的な作品です。
小二 大杉 愛華



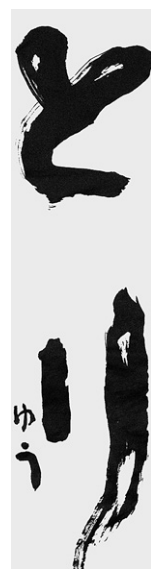
赤の縦線がよく効いています。気持ちのよい作品です。
小三 澤 葉生瑠



見る人がゆったりと優しい気持ちになれる秀作です。
小三 奥山 結月



ゆったりとした動きで、堂々と書いたすばらしい作。
幼 小谷 優



筆の細太をうまく使い、やわらかな線で書き上げました。
小一 地村 芽望



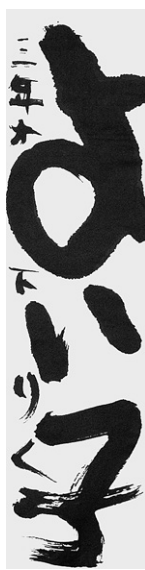
字形にとらわれず、紙いっぱい堂々と書き上げました。
小一 宇都 倅芽



魚がとびはねるかのような「じ」。生き生きとしています。
小三 太田 成是



むすびの部分など体全体を大きく使って書いています。
小三 木下 湮玖



筆を押さえずゆったりと息の長いリズムで書きました。
小三 門川 晟太良



小三 内炭 成美
筆以外の用具の特長を生かした生き生きした鳥です。



小四 松尾みはな
たっぷり筆にふくんだ墨をうまく使って立派な宝の山になりました。



小四 服部 華歩
自信たっぷりの筆づかいでゆったりとした気持を表現できましたね。



小四 横田あゆな
墨量も文字の形も素晴らしい光輝く山が見えるようです。



小四 秋永 聖
筆の弾力がよく効いて、とてもスピーディな羽つきになりましたね。



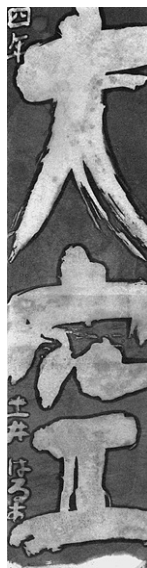
小五 福田晴之輔
やわらかい筆使いで全体がしらぬけた秀作。



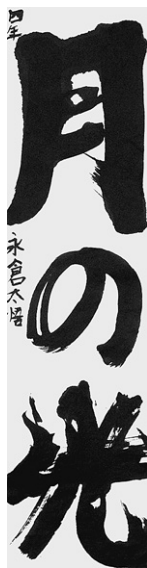
小三 東野 葵衣
毛の長い筆をうまく使い立体感を感じさせる線です。



小四 土井 花憧
夕焼が広がる明るい大空。あしたもきつとお天気だね。



小四 永倉 太悟
こうこうと青く冷たい月の光。冬の夜空は素敵だね。



小四 坂尻 姫乃
たっぷりの墨が気持ちの良い動きになりましたね。ピカッと光った美しい山です。



小五 山村ほのか
「る」の回転部の動き方に、あざやかさが集約される。



小五 一浦 結衣
「希」のたて線が堂々と引けた良いリズムの作品。



小三 中川 琴心
堂々と書き進めながらも細い線をうまく使っています。



小四 徳村日穂梨
するどい筆はこびが冬のきびしい山を上手に表現しています。



小四 北川 輝心
うわつ。ずしんと大きな宝が埋まってそう。見つけに行こう!!



小四 今井 那奈
今年は雪が多いね。カスレが冷たく白い雪のようだね。



小五 浅野 朔也
「光」の最終画、「雲」の「云」の筆使いがみごと。



小五 岡 悠生
上の多字数と「楽」が良いバランスで、みごと。



小五 万木 愛育
ゆったり、かわいく動きつつ最後までつらぬけた。



小五 安田陽菜乃
たっぷりの墨で、ゆったり柔に筆が動けた作品。



小六 近藤 澄佳
筆が立ち、力強い線質がすばらしいと感じた作品です。



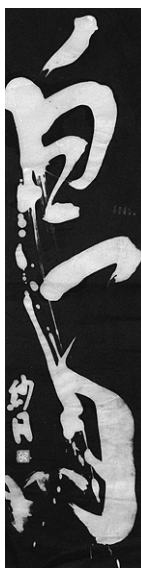
小六 高阪凜太郎
体全体を使って、破筆もこわがらず堂々と書けました。



中一 谷口晃一朗
キリリと引き締まった線で堂々としています。



中二 溝口 紗月
口ウ書の楽しさと造形の面白さが詰まった傑作です。



小五 三宅 千晴
「宝」の墨の多さに対し「舟」は少いが立派に書けた。



小六 橋本 桜
構成、線質、字形も含め、一切の隙がない秀作です。



小六 柴沼 咲良
筆先の弾力を活かしたバネのある書きぶりがよろしい。



小六 山岸 美緒
ゆったりとなめらかな作品。大らかな表情がすばらしい。



中一 高岡 蓮
筆の抑揚を効かせて切れ味の鋭い行書作品です。



中二 三輪 紗織
行書の筆の浮き沈みが巧みで躍動感に溢れています。



小五 谷口ひより
「の」の回転部が、とてもリズムカルで良い動き。



小六 安積 蒼馬
動きある上部に、静かな下部がうまく調和しています。



小六 大久保翔馬
ろう書きの特性を最大限に活かした意欲作です。



小六 中川 穂南
きりと鋭い書きぶりに魅力を感じる作品です。



中一 松山 隼
柔らかな筆の動きで伸びやかな行書作品です。



中三 久門 ゆめ
文字の大小や線の抑揚に変化に富んで規模が大きい作。



中三 石田早侑梨
 歯切れよい動きで一貫した最高学年らしい秀作です。



高一 松田 遥
 大胆で思いきりのよい動きで堂々たる書きぶりです。



高一 稲田 好哉
 ゆったりおらかな気分になさう書きぶりです。



高二 高森 優衣
 筆力の加減良く、鮮やかな筆勢で大胆に書き上げた秀作。



一般 前田真砂子
 開いた筆を自在に操り、大胆な筆致が感動を呼ぶ傑作。



一般 古迫 司
 古い篆書体で「冲融」。抜群の切れ味で冴えた佳作。



高一 本田沙也花
 ろう書の効果を生かした大きい動きがみことです。



高一 上原衣央李
 力強く豪快な書きぶりで迫力満点の書きぶりです。



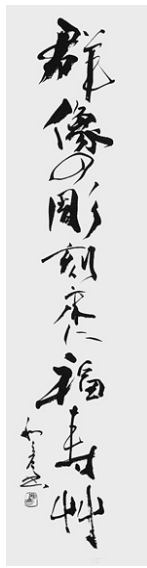
高一 木村 綾那
 縦画のかたむきを統一し快いリズムに徹して書けています。



高二 多賀帆乃花
 ロウの量と位置、更に筆のタッチを工夫し色も良い。



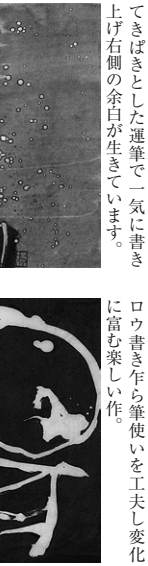
一般 筒井 和彦
 リズムに乗って筆を運びながら細部に意を払った秀作。



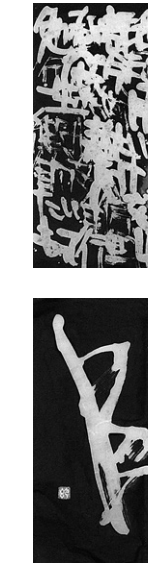
高一 北川 希
 切れ味のよい生き生きしたリズムで一貫しています。



高一 加納 志織
 てきぱきとした連筆で一気に書き上げ右側の余白が生まれています。



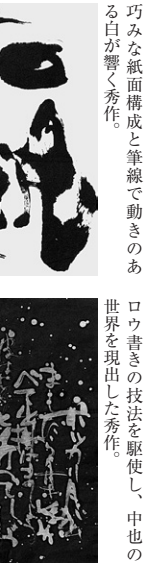
高二 溝口 紗帆
 ロウ書き乍ら筆使いを工夫し変化に富む楽しい作。



高三 高山 美緒
 細い線の中にも変化あり、切れ味が良い。色も効果的。



一般 岡田さやか
 巧みな紙面構成と筆線で動きのある白が響く秀作。



一般 田中 希京
 ロウ書きの技法を駆使し、中での世界を現出した秀作。

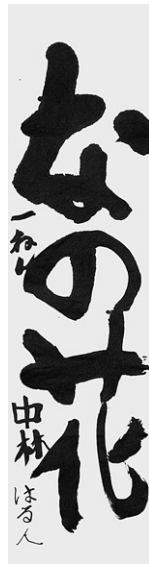


第16回

書き初め大会特別賞作品

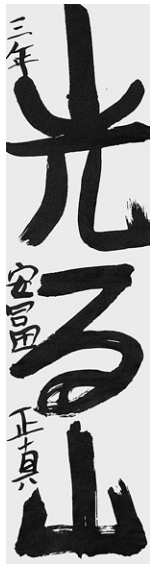
読売新聞社賞

平野小一年 中林 陽人



毎日新聞社賞

金勝小三年 安富 正真



大津市教育長賞

金勝小五年 谷口ひより



滋賀県知事賞

伊吹高校二年 多賀帆乃花



中日新聞社賞

矢倉幼稚園 宇城 美空



BBCびわ湖放送賞

瀬田南小二年 眞柄 美希



滋賀県教育研究会会長賞

玉川小四年 鳩場 柊介



滋賀県書教育研究会会長賞

瀬田南小六年 眞柄 早希



朝日新聞大津総局長賞



大津市長賞

晴風小一年 相山 恵



滋賀県教育長賞

葉山東小三年 鈎 和乎



京都新聞賞

玉川小四年 箱崎 飛鳥



NHK大津放送局長賞

栗津中二年 進藤 天真



膳所高校二年 福井 貴瑛





京都放送賞

墨志会 木下 千里



産経新聞社賞

彦根総合高校一年 北川 希

書き初め大会スナップ



滋賀県書道協会賞

野洲高校一年 山田 颯奈